

2020年10月16日

お客様各位

レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社
代表取締役社長 桑畑 卓

フランクリン・テンプレトン・インベストメンツとの 統合・合併に関する合併契約書の締結のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

先般、ご案内の通り、レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「弊社」）の親会社であるレッジ・メイソン・インクは、米国時間2020年7月31日付けで、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社（以下「FTI」）の最終親会社であるフランクリン・リソース・インクに統合されました。

これに伴い、弊社はFTIとの間で統合・合併に向けた協議・準備を進めてまいりましたが、2020年10月8日付けで合併契約書を締結いたしましたのでお知らせ申し上げます。

本合併の概略につきましては、以下の通りとなります。

- 合併の方法： レッジ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社を存続会社、フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社を消滅会社とする吸収合併方式により、2社を1社へと事業統合します。合併後は、会社名称（商号）を変更する予定です。
- 合併の期日： 2021年4月1日を予定しております。
- 新会社の代表者： 桑畑 卓
- 新会社の所在地： 東京都千代田区丸の内1丁目5番1号 新丸の内ビルディング

統合後のフランクリン・テンプレトン・グループは1,300名を超える運用プロフェッショナルと1.4兆ドル（約151兆円）の運用資産を有することになります。フランクリン・リソース・インクの運用部門にレッジ・メイソン・インク傘下の各運用子会社が加わることで、様々なアセット・クラスにおいて、より一層幅広い運用戦略をご提供することが可能となります。

本合併に際しては、既にお客様にご投資いただいている各商品につきましては、新会社に引継がれます。運用体制、運用哲学、運用プロセス等、ならびにお客様へのサービスにつきましては、本合併により何ら影響を受けることはなく従来通り行ってまいります。

合併後の新会社は、両社の強みを活かしつつ体制強化を図ることで、より付加価値の高い資産運用サービスの提供に努めてまいります。今後もなお一層のご愛顧を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬具

お客様各位

2020年10月16日

フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社

代表取締役社長 小口 龍也

フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社および
レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社の合併のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社（以下「FTIJ」といいます。）およびレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「LMJ」といいます。）は、2020年10月8日付けで合併契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせ申し上げます。なお、本件については事前に金融庁に報告を行った上で、本合併契約を締結しております。

敬具

記

1. 本件合併の概要

LMJ を存続会社、FTIJ を消滅会社とする吸収合併方式により、2社を1社へと事業統合します。

また、本件合併日は2021年4月1日を予定しております。

2. 本件合併の目的

2020年7月末にFTIJの最終親会社であるフランクリン・リソーシズ・インクはレグ・メイソン・インクを買収し、グローバルで事業の統合を進めております。フランクリン・リソーシズ・インクは、この統合作業の一環として、日本国内で同じく資産運用業務を営むFTIJとLMJの事業を統合することを決定しました。

FTIJとLMJの合併により日本法人の業務効率の向上と体制強化を図ることで、よりクオリティの高い顧客サービスの提供や、より幅広い運用戦略の中から顧客ニーズにあった商品紹介を可能とすることを目指します。

3. 投資信託の運用について

本合併により何ら影響を受けることなく、これまでと同じ運用方針に則って運用を行います。

4. 投資信託の名称

名称の変更はございません。

以上